

第6学年-Unit9 単元名 Who is your hero? あこがれの人 (2/2時間)

1. 単元目標

- ・自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。
(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)
- ・第三者が得意なことを表す表現に慣れ親しむ。(外国語への慣れ親しみ)

2. 表現・言語材料

- Who is your hero? This is my hero. [He/ She] is good at (playing tennis). [He/ She] is a good (tennis player). [He/ She] is [kind/ cool/ great/ strong/ gentle/ active/ brave/ funny].
- hero, 状態・気持ち(active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough)

時間	児童の活動	指導者(T)の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
3分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする ○Let's Chant:(p.67) ・チャンツを繰り返し聞いたり言ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体に挨拶し、個別に数名の児童にも挨拶する。 ・ジェスチャーを付けて楽しい雰囲気で行う。 ※歌詞が、単元最後で児童が紹介する内容や形式と同じである。 	
「マイヒーロー」のスピーチをしよう			
4分	<ul style="list-style-type: none"> ○ポイントゲーム ・指導者の言う動詞、形容詞を聞き、誌面にある絵を指さす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・p.71の表現の復習(前時と同じようにテンポよく行う) 	
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○Let's Listen 4(p.4) ・指導者のヒーローの話の聞いて、わかったことを口を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師のモデルスピーチを聞いて、分かったことを書き取る。(ALT、他の先生のビデオでもよい。) ・児童にとってのモデルとなるので、Small Talkの場合と同様、児童の興味を惹き付けるように、指導者の思いをしっかりと伝えるすてきなスピーチにしたい。 ・実物の写真を使うのもよいアイデアである。身振り手振りを交えてスピーチをする妨げにならないよう、写真は最初に見せた後は、黒板に貼るなどするとよい。 ・スピーチの内容、声の抑揚、目線、ジェスチャーなどのスピーチをする際の大切な要素について児童自身が気付けるようにする。 	例) 写真
15分	<ul style="list-style-type: none"> ○Activity 2(p.72) ・自分にとってのヒーローを紹介するスピーチを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カットアウトピクチャーかポスターの形で、紹介したいことをイラストにする。 *カットアウトピクチャー:B4の用紙などに広告や写真、ポスターなどを切り抜いて貼り付けたもの。 ・イラストには時間をかけず、練習時間を確保できるよう声かけをする。 ・スピーチができた児童同士でペアを組ませ、練習させる。 	文部科学省ワークシート (Unit9-1,2,3,4,5)も使用可
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○スピーチ交流 ・自分にとってのヒーローを紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーチ交流を行う。(ペア、グループなど) ・話し手はイラストだけを見て言わせるようにする。聞き手は相手のスピーチに対してI see./Wonderfulなどと反応し、聞く必然性が生まれるよう工夫する。 ・メンバーを変えて発表を行う。 <p>◎自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとしている。(コミュニケーションへの意欲・関心・態度)<行動観察・発表></p>	文部科学省ワークシート (Unit9-1,2,3,4,5)も使用可
4分	<ul style="list-style-type: none"> ○全体発表 ・自分にとってのヒーローを紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ・数名の児童に、前に出て発表させる。 ・しっかりと相手意識をもって人前で発表できるようにする。 	文科ワークシート (Unit9-1,2,3,4,5)も
4分	<ul style="list-style-type: none"> ○Sounds and Letters"f" 	<ul style="list-style-type: none"> ・20秒以内にテキストから「f」で始まる単語を見つけさせる。 ・見つけた単語の確認を書き。(児童が発表した単語を黒板に書く。) 	ワークシート (HF DL...)
5分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のねらいに照らして児童を評価する。 ・今日の授業の振り返りを書く。 	振り返りカード